

JAB RL205:2013・NL505:2013(案)に対するコメント及び事務局対応案

	コメント 提出者 (敬称略)	条項 No.	行 No.	コメン ト区分	コメント内容	提案	JAB 事務局対応案 (凡例 : 採用、 : 修正等、× : 不採用)
1	村井政志	NL505 2.6 化学試 験 NL505 2.6.2 技術分 類コー ド	B9 その 他	E	B9 に「細菌試験」を追加し、 ・ B9.4 細菌試験 ・ B9.5 その他 とするべきである	化学試験の内で、環境試料(飲料水含む)の分野では大腸菌群、一般細菌数やレジオネラ等の項目が「JIS-K-0101-63.細菌試験」その他の方法により実施されている。広義に「微生物試験」の範疇とされる分類のうちで、「B9.2 微生物学的試験」は狭義には変異原性試験、WET(ミジンコ繁殖や藻類生長の阻害他)等の主として微生物を利用する試験方法を指していると考えられ、大腸菌群等の主として微生物を検出する細菌試験は含まれず、制定案の分類では「B9.4 その他」に属すると見受けられる。認定申請にあたって申請者の便宜を図るため分類コードとして「細菌試験」あらかじめ用意すべきである。	JAB 試験所技術委員会・化学分科会にて協議し、下記のように修正します。 B9.2 微生物学的試験を B9.2 生物学的試験とし、その下のクラス(3)に微生物学的試験と動物試験を追加する。 B9.3 細菌試験を追加する。 下記のように順次コード番号を変更 分子生物学的試験を B9.3 から B9.4 へ、 その他を B9.4 から B9.5 へ変更する。

注：コメント区分には、必ず「G(全般に関するコメント)」、「T(技術的コメント)」、「E(編集上のコメント)」又は「Q(質問)」の区分をご記入ください。

	コメント 提出者 (敬称略)	条項 No.	行 No.	コメン ト区分	コメント内容	提案	JAB 事務局対応案 (凡例 : 採用、 : 修正等、 × : 不採用)
2	日本消防検 定協会 津 留一嘉	RL205 3.9 及 び NL505 2.9.1 対象品 目分類 コード	M29. A5	E	対象品目分類に記載の「火 災報知器」は適切な名称で はない。	現行の「火災報知設備」のままと する。	M29.A5 を「火災報知器」から「火災報知設備」 に訂正する。
3	同上	同上	M29. A6	T	品目分類の追加	対象品目分類を M29.A6 として非常警報設備、 M29.A7 として屋内消火栓、M29.A8 としてその他とする。	M29.A6 として「非常警報設備」、M29.A7 として 「屋内消火栓」を追加する。M29.A8 を「その他の 試験(適宜追加)」とする。
4	同上	NL505 2.9.2 技 術分類 コード	技術 分類コ ード	T	・項目名称の変更 ・分類コードの追加	他の例にならぬクラス(1)とする。 技術分類コード B3 を B5 に変更し、 B2 に続くコードとして B3 及び B4 を設ける。 B1 のクラス(1)を消火試験とし、B2 を感度試験とし、B3 として操作試 験、B4 として強度試験を追加し、	「技術分類」を「クラス(1)」に訂正する。 「クラス(1)」に、B3 として「操作試験」、B4 として「強度試験」を追加する。B5 を「その他 の試験(適宜追加)」とする。 なお、技術及び審査の面から、B1 及び B2 を同 一の枠に入れ、B3 及び B4 を同一の枠に入れる。

注：コメント区分には、必ず「G(全般に関するコメント)」、「T(技術的コメント)」、「E(編集上のコメント)」又は「Q(質問)」の区分をご記入ください。

	コメント 提出者 (敬称略)	条項 No.	行 No.	コメン ト区分	コメント内容	提案	JAB 事務局対応案 (凡例 : 採用、 : 修正等、 × : 不採用)
						B5 をその他とする。	

注：コメント区分には、必ず「G(全般に関するコメント)」、「T(技術的コメント)」、「E(編集上のコメント)」又は「Q(質問)」の区分をご記入ください。